

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年10月18日(2018.10.18)

【公表番号】特表2017-534413(P2017-534413A)

【公表日】平成29年11月24日(2017.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2017-045

【出願番号】特願2017-533171(P2017-533171)

【国際特許分類】

A 6 1 F	13/51	(2006.01)
C 0 9 J	201/00	(2006.01)
C 0 9 J	153/02	(2006.01)
C 0 9 J	11/08	(2006.01)
D 0 6 M	17/06	(2006.01)
D 0 6 M	17/00	(2006.01)
B 3 2 B	5/26	(2006.01)
D 0 4 H	1/492	(2012.01)
D 0 4 H	1/732	(2012.01)

【F I】

A 6 1 F	13/51	
C 0 9 J	201/00	
C 0 9 J	153/02	
C 0 9 J	11/08	
D 0 6 M	17/06	
D 0 6 M	17/00	H
B 3 2 B	5/26	
D 0 4 H	1/492	
D 0 4 H	1/732	

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月6日(2018.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも2つの隣接した結合領域を含む使い捨て物品であって、
前記第1結合領域が、
第1及び第2基材と、並びに
前記第1及び第2基材との間にあることにより前記第1及び第2基材を互いに結合させる弹性ホットメルト接着剤組成物と、
を含み、

前記弹性ホットメルト接着剤組成物は177(350°F)で約15,000cps未満の粘度を有し、かつ約20%以下のヒステリシス50%後に硬化し、

前記第2結合領域が、

第1及び第2基材と、並びに

前記第1及び第2基材との間にあることにより前記第1及び第2基材を互いに結合させるホットメルト接着剤組成物と、

を含み、

前記第2結合領域は第1結合領域とは異なる性質を有する、使い捨て物品。

【請求項2】

前記少なくとも2つの隣接した結合領域が、異なる塗布重量にて塗布された同一の前記弹性ホットメルト接着剤を含む、請求項1に記載の使い捨て物品。

【請求項3】

前記第2結合領域が、弹性ホットメルト接着剤組成物とは異なる第2ホットメルト接着剤組成物を含む、請求項1に記載の使い捨て物品。

【請求項4】

前記基材の少なくとも1つが不織布である、請求項1に記載の使い捨て物品。

【請求項5】

前記不織布が、ウェブの幅方向に100%を超えて伸張性である、請求項4に記載の使い捨て物品。

【請求項6】

少なくとも2つの隣接した結合領域が、固定耳部、腰部、腹部バンド及びサイドパネルからなる群から選択される用途に使用される、請求項1に記載の使い捨て物品。

【請求項7】

3つの隣接した結合領域が前記固定耳部を構成し、前記3つの隣接した結合領域が、2つの第2結合領域の間にある弹性結合領域を含む、請求項1に記載の使い捨て物品。

【請求項8】

おむつ、吸收性下着、女性用衛生製品及び医療用包帯からなる群から選択される、請求項1に記載の使い捨て物品。

【請求項9】

吸收性下着全体にわたる隣接した結合領域を含み、前記隣接した結合領域が第2結合領域と交互する弹性結合領域を含む、請求項8に記載の吸收性下着。

【請求項10】

前記弹性ホットメルト接着剤組成物が、

約30重量%～約60重量%の1つ以上のスチレンブロックコポリマーであって、少なくとも約30重量%の平均スチレン含有量及び約20以上の平均MFR(200/5kg)を有するスチレンブロックコポリマーと、

約10%を超える可塑剤と、

粘着付与剤と、を含む、請求項1に記載の使い捨て物品。

【請求項11】

少なくとも1つの前記ホットメルト接着剤が、スロットコーティング及び非接触コーティングからなる群から選択される塗布方法を使用して前記基材に塗布される、請求項1に記載の使い捨て物品。

【請求項12】

前記2つの異なるホットメルト接着剤が、2つの異なる塗布方法を使用して前記基材に塗布される、請求項3に記載の使い捨て物品。